

急傾斜地で活躍する林業用モノレール



急峻な地形の多いわが国では、林道や作業道などの開設が進まず、機械化から取り残された森林地帯も数多くあります。これらの地域で今、作業員の現場までの通勤手段として、また、資材や機械類の運搬用として林業用モノレールの導入が進められています。

林業用モノレールの使用実態

木材搬出



丸太原木・間伐材の搬出
(京都府北山)

人員輸送

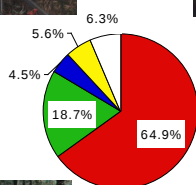


作業員の通勤の足として
(岐阜県)

資材運搬



手持ち機械・器具、苗木の運搬
(三重県)



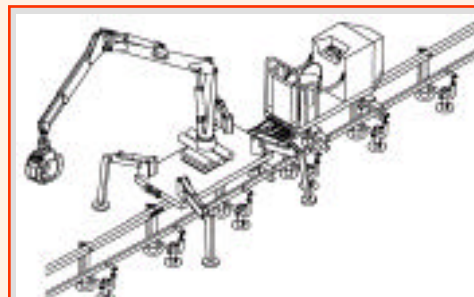
■ 人員輸送
■ 資材運搬
■ 木材搬出
■ 特用林産
□ その他

特用林産



シイタケのほだ木の運搬
(愛媛県)

新しいモノレール車両の開発



作業機を交換することにより、多目的に利用することができる新しいモノレール車両（軌条形ベースマシン）の開発を行っています。



モノレールは、林道や作業道を補完する施設として位置付けられており、レール網の適切な配置方法、モノレールを利用した新しい作業システムなどの研究に取り組んでいます。